



# 学校だより

## 1月号

令和5年1月10日

横浜市立洋光台第三小学校

校長 金澤 智美

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

みらい たすき  
未来へ襷をつなぐ

校長 金澤 智美

ねん まく あ みなさま あ  
2023年が幕を開けました。皆様、明けましておめでとうございます。

わ が や しやうがつ ふうぶつし ひと はこねえきでん おうえん ことし えんどう おうえん  
我が家の正月の風物詩の一つに「箱根駅伝の応援」があります。今年は沿道での応援が  
できるようになったため、選手たちの通過に合わせて沿道へ行き、集まった大勢の方と一緒に  
ガードレールの内側から応援の拍手を送りました。選手たちは一瞬で目の前を通り過ぎていき  
ましたが、その姿から伝わってくる一生懸命さに心を打たれました。母校の襷を次のランナー  
やゴールに1秒でも早く届けること。そんな自分の役割をしっかりと果たすことで、次のランナー  
が少しでも楽に走れるように、来年のメンバーの新たな目標につながられるようにと、仲間を  
思いやる気持ちが溢れる数々のエピソードを聞いて、さらに感動しました。

そんな彼らの姿を見ていると、私達は皆、襷をもって走っているのではないかと思えてきま  
した。人生という道のりを、です。最後に手渡す相手は未来の誰か分かりません。でも、自分が  
努力したことや苦勞したこと、成功したことや失敗したことなどは、未来に託されていくことです。  
まずは、自分が次世代へつなぐ襷をもっていることに感謝するとともに意識を向けていきたい  
と思います。そして自分の役割を改めて見つめ直し、未来を見据えつつ目の前の子どもたち  
の幸せを考え、自分にできることを全力で取り組んでいきたいと思います。

ねんどう しんぶん おだかずまさ きじ けいさい きじ  
年頭の新聞に、シンガーソングライターの小田和正さんの記事が掲載されていました。記事  
には、誰かを支え、守るために力を尽くす人たちにささげたい曲として、「今日もどこかで」とい  
う歌の歌詞の一節と歌詞に込められた思いが紹介されていました。75歳の今も創作意欲は  
おとろ えがお あ うた つづ かた おだ じしん たすき とど はし  
衰えず、「笑顔に会うために歌い続けます」と語る小田さんは、ご自身の襷を届けようと走り  
つづ そうぞう まえ お すす げんき ゆうき わ  
続けていらっしゃるのだなと、想像しました。前を向いて進む元気と勇気が湧いてきました。

こ えがお きぼう ひかり ひとり ひとみ かがや しょくいんいちどう  
子どもたちの笑顔は希望の光です。一人ひとりの瞳がますます輝くように、職員一同、  
せいしんせい い つと ことし ちからぞ ほど ねが  
誠心誠意、努めてまいります。今年も、お力添えの程、よろしく願いいたします。